

事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	商工部産業雇用支援課		■担当係	雇用対策係
■評価事業名称	勤労者生活安定資金預託金			
■事業開始年度				
■評価事業コード	060100 - 312	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	04 地域産業を担う人づくりと雇用環境の向上		
	■施策	03 勤労者の福利厚生の実施		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称	北上市工業振興計画			
■事業の目的と概要	勤労者の生活安定と福祉の向上を図る。勤労者生活安定資金貸付要綱に基づき東北労働金庫に預託。預託金:15,000千円、限度額1人100万円、貸付期間5年以内、貸付利率3.5%以内			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成29年度事業計画	平成29年度事業量実績
01	勤労者生活安定資金預託金	勤労者		○新規貸付 2件 1,400,000円 ○貸付残高 8件 2,051,813円

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	備考
直接事業費	19,001	19,000	19,000	15,001	
人件費	81	74	75	76	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	19,082	19,074	19,075	15,077	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標の説明
	融資残高	7,342千円	4,433千円	2,079千円	2,052千円	
	貸付件数	15件	13件	9件	8件	H10 91件がピーク。5年償還、100万円限度
	新規貸付	4件	0件	0件	2件	H25から貸付利率引き下げ

事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- ☐ A. 順調
- ☐ B. 概ね順調
- ☒ C. 遅れている

達成状況の分析

景気が上向いているため、利用状況は低調。また、民間の同様のサービスの方が使い勝手が良い。

問題点・課題等

貸付残高の減少から、預託金の減額を検討する必要がある。

1. 直接的な受益者の範囲

- ☐ 不特定多数に及ぶ
- ☐ 特定されるが多数に及ぶ
- ☒ 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

- ☐ 類似の事業はない
- ☐ 類似の事業はあるが競合はない
- ☒ 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響

- ☐ 大きな不利益やリスクが生じる
- ☐ ある程度の不利益やリスクが生じる
- ☒ 不利益やリスクは小さい

4. 市民生活・企業活動への影響

- ☐ 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- ☐ 市民生活・企業活動の維持の向上に必要
- ☒ 市民生活・企業活動の維持の向上への影響は少ない

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- ☐ 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- ☐ 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- ☒ 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

- ☐ ニーズが高まっている
- ☐ ニーズは変わらない
- ☒ ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- ☐ 順位が高い
- ☒ 順位が中程度
- ☐ 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

- ☒ 順位が高い
- ☐ 順位が中程度
- ☐ 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

- ☐ 先進的またはユニークな事業である
- ☒ 他と同程度の事業である
- ☐ 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

- ☐ 民間委託等の拡充は難しい
- ☒ 民間委託等の拡充が十分に可能
- ☐ 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

- ☐ 今以上の効率化や改善は難しい
- ☒ 効率化や改善を図ることは十分に可能
- ☐ 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

利用人数、貸付残高は低下しているが、景気が変動した際の、セーフティネットとして継続していく必要がある。

■今後の方向性

- ☐ I. 拡充
- ☐ II. 継続
- ☒ III. 縮小
- ☐ IV. 廃止・休止
- ☐ V. 完了